



山形国際ドキュメンタリー映画祭2019のスケジュールを読み解こう!!

山形国際ドキュメンタリー映画祭は今年で30周年を迎えます! しかし、参加したことがない方や、効率的に回れず観たい作品やプログラムを逃した!なんて方も多いはず。8月、9月のCreative Caféでは2回にわたり、今年10月に開催される山形国際ドキュメンタリー映画祭2019の作品や企画、スケジュールを集まった参加者と一緒に読み解き、より映画祭を楽しめるようにサポートします!

8月27日[火]、9月25日[水] 18:30-20:00

山形まなび館 交流ルーム 2

(ベニちゃんバス「本町」下車徒歩3分)

※ 出入り自由の座談会形式です

※ 会場の山形まなび館に専用駐車場は

ございません。恐れ入りますが、公共交通機関のご利用、またはお近くのコインパーキングなどをご利用下さい。

問合せ: 山形市創造都市推進協議会事務局

(山形市企画調整部 文化振興課内)

[電話] 023-641-1212 (内線769) [FAX] 023-624-9618

[E-mail] creative-yamagata@city.yamagata-yamagata.lg.jp

www.creative-yamagata.jp

[f](#) [t](#) [i](#) @FilmYamagata



Aug.
8
2019
9
Sep.

次号発行は
12月1日

編集・発行: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
電話: 023-666-4480 FAX: 023-625-4550
Eメール: info@yidff.jp ウェブサイト: www.yidff.jp

山形国際ドキュメンタリー映画祭2019

YAMAGATA International Documentary Film Festival 2019 10月10日(木)~17日(木)

インターナショナル・コンペティション

下記のほか全15作品。映画祭期間中に山形市中央公民館ホールと市民会館大ホールで1回ずつ上映され、各賞が決定されます。

カチャダ(仮題)

監督: マレン・ヴィニャイヨ/エルサルバドル/2019/81分

露店で生活の糧を得る女たち5人が演劇のワークショップに参加。女性へのDVや性暴力が蔓延するエルサルバドルの下町で、その過酷な体験に向き合い乗り越えようともがく彼女たちの苦闘に寄り添う。



自画像:47KMの窓

監督: 章梦奇(ジャン・モンチー)/中国/2019/110分

監督が長期にわたり撮影を続ける中国山間部の小さな村。消えゆく記憶や風景の痕跡。老人は85年に及ぶ自らの半生を語り、少女は村の老人たちの似顔絵を描き続ける。『三人の女性の自画像』(YIDFF 2011アジア千波万波)、『自画像:47KMに生まれて』(YIDFF 2017アジア千波万波)の章梦奇監督。



金曜上映会では「あわせて観たい! 金曜上映会+YIDFF 2019」を開催。裏面をご覧ください。

10月10日[木] 開会式、オープニング上映

10月11日[金]~16日[水] 各会場にて上映、イベント

10月16日[水] 表彰式、クロージング上映

10月17日[木] 受賞作品一挙上映

詳細はプログラムチラシ、Webサイト(www.yidff.jp)をご覧ください。

会場 山形市中央公民館(アズ七日町)、山形市民会館
フォーラム山形、ソラリス、山形美術館、
山形まなび館 ほか

前売券発売中!

- ▶ 1回券 1,100円 (当日1,300円/シニア料金1,100円)
- ▶ 3枚つづり 2,700円 (当日3,200円)
- ▶ 10枚つづり 7,500円 (当日9,000円)
- ▶ フリーパス 8月31日まで: 11,000円
9月1日から: 12,000円 (当日14,000円)

*フリーパスは公式カタログと30周年記念グッズ引換券つき
※前売券は10月9日までの販売となります。

取扱い: 山形市内プレイガイド、フォーラム山形、山形映画祭事務局、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー、公式ネットショップ「YIDFF Shop」<https://yidff.theshop.jp> (※9/30まで)、チケットぴあ

■高校生以下は無料です! (要学生証提示)

主催: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

共催: 山形市

助成: 芸術文化振興基金 特別協賛: 映機工業株式会社

ほかにも、アジア千波万波(アジア作品のコンペティション)、AM/NESIA(アムネシア): オセアニアの忘れられた「群島」、リアリティとリアリズム: イラン60s-80s、Double Shadows/二重の影2(映画についての映画の特集)、「現実の創造的劇化」: 戦時期日本ドキュメンタリー再考、日本プログラム、ともにある Cinema with Us(東日本大震災にまつわる映画の特集)、やまがたと映画、春の気配 火薬の匂い: インド北東部アーカイブより など多彩なプログラムを上映。

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭が主催して月2回開催しています。
会費・入会金は不要です。

鑑賞会員無料(当日受付にてご入会下さい)

会場:山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

山形市平久保100 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)3F 試写室(40席)

8.9

〈YIDFF 2017アンコール18:フィリピン、島にて〉

▶14:00, 19:00 (2回上映)

金Fri

猫、犬、動物、そしてサシミのこと



YIDFF 2017 アジア千波万波

監督:ペリー・ディゾン

フィリピン/2015/ビデオ/78分

▶15:40 (1回上映) 神聖なる真実の儀式

YIDFF 2003 インターナショナル・コンペティション

監督:アオレイオス・ソリト/フィリピン/2002/16mm/120分

厳しい生活のなかで、大人に変わりゆくミンダナオ島の少年の日々をシンプルに描き出す『猫、犬、動物、そしてサシミのこと』。先住民族パラワン
の血を引く監督が儀式や日常生活にカメラを向け、多国籍企業などの介入による生活の破壊への怒りをにじませていく『神聖なる真実の儀式』。



9月は1回のみ、10月は映画祭開催のためお休みです。11月の上映情報は、Webサイトでご確認ください。

あわせて観たい!

金曜上映会 + 山形国際ドキュメンタリー映画祭2019

10月の山形国際ドキュメンタリー映画祭2019で新作が上映される監督の作品を金曜上映会で上映! 是非あわせてご覧ください。

下記の新作はドキュメンタリー映画祭期間中に2回上映。上映スケジュールは8月中旬に発表します!

理性

監督:アナンド・パトワルダン

インド/2018/218分

現代インドで深刻化するヒンドゥー・ナ

ショナリズムの拡大と宗教的な対立。その状況に理性をもって抗する人間たちの姿を記録した闘志みなぎる大作。『神の名のもとに』『父、息子、聖なる戦い』のアナンド・パトワルダン監督。



誰が撃ったか考えてみたか?(仮題)

監督:トラヴィス・ウィルカーソン

アメリカ/2017/90分

自身の曾祖父が起こした黒人男性射殺事件。家族にも暴力を振ったこの抑圧的な人物像を掘り下げ、米国の白人社会に根強く残る人種差別主義の病根を抉り出す。『加速する変動』『殊勲十字章』のトラヴィス・ウィルカーソン監督。



〈あわせて観たい! 金曜上映会+YIDFF 2019:1〉

8.23

▶14:00, 19:00 (2回上映)

金Fri

神の名のもとに

YIDFF '93 インターナショナル・コンペティション 市民賞

監督:アナンド・パトワルダン/インド/1992/16mm/91分



▶15:50 (1回上映) 父、息子、聖なる戦い

YIDFF '95 インターナショナル・コンペティション

監督:アナンド・パトワルダン/インド/1994/16mm/120分

ヒンドゥー教の遺産と文化に誇りをもって育った監督が、下層カーストに属する人々や女性たちへの圧迫、ヒンドゥー、イスラム教徒が際限なくふるい続ける暴力について考察する。2003年には審査員を務めたアナンド・パトワルダン監督の2作品。



ドキュ山ユース docuyama_youth

山形国際ドキュメンタリー映画祭の高校生チームです。メンバー募集中。前回の映画祭以降、自主上映やワークショップ、野外上映、各学校での放課後上映会の企画運営などを経て、パワーアップ。10月の映画祭での活躍にもご期待ください!



山形国際ドキュメンタリー映画祭2019メインビジュアル [表紙]

今回も東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科の皆さんに取組んでいただきました。選考の結果、3年生の佐藤朝香(さとうあさか)さんのデザインに決定しました。メイン・ビジュアルは、ポスターのほか、Webサイト、プログラム・チラシ、公式カタログ、会場看板などにデザイン展開され、発信されます。どうぞよろしくおねがいします。

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

映画祭に応募された10,000本以上の映画をビデオブースで視聴することができます。(本年の応募作品は準備中です)

山形市平久保100 山形ビッグウイング3F

開館時間:10:00-17:00 休館日:月・火曜(祝日を除く)、年末年始

フィルムを捨てないで! 「懐かしい」を未来へ!

ご自宅や倉庫に眠っているフィルムはありますか? ご家庭で撮られたホームムービーや自治体の広報・記録映画などには、記憶を蘇らせ、新しい発見をもたらすような生活や歴史の足跡が映り込んでいます。しかし、そうした貴重なフィルムの多くが、その新たな価値に気づかれず、不要なものとして処分されてしまうという状況があります。

映写機がなくて見られない、何のフィルムか分からないなどありましたら、まずは映画祭事務局(023-666-4480)にご相談下さい。フィルムの劣化で手遅れになる前に、「懐かしい」を未来へ!



〈あわせて観たい! 金曜上映会+YIDFF 2019:2〉

9.13

▶14:00, 18:30 (2作品2回上映)

金Fri

加速する変動

YIDFF '99 インターナショナル・コンペティション

監督:トラヴィス・ウィルカーソン/アメリカ/1999/16mm/56分

殊勲十字章

YIDFF 2011 インターナショナル・コンペティション 特別賞

監督:トラヴィス・ウィルカーソン/アメリカ/2011/ビデオ/62分



キューバの代表的ドキュメンタリー映画作家サンチャゴ・アルヴァレスの生涯を通して、激動の20世紀を描く『加速する変動』。ベトナム戦争に従軍した男の思い出とそれを聞く息子たち、当時の記録フィルム、それに重なる賑やかな歌謡曲が奇妙な不協和音を響かせる『殊勲十字章』。

D

311 ドキュメンタリーフィルムアーカイブ

2011年3月11日に起きた東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信するプロジェクトです。

www.yidff311docs.jp

山形国際ドキュメンタリー映画祭をご支援下さい

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除などの税の優遇措置が講じられ、寄付を行なう側、受ける側、双方に有利になります。映画祭や上映活動の継続、新しい事業へのチャレンジをご支援下さい! 詳細はWebサイトをご覧ください。

www.yidff.jp

(((山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中)))

ブログ「ドキュ山ライブ」 www.yidff-live.info.....

@yidff_8989 @yidff

メールマガジン「YIDFFニュース」(毎月1回)

www.yidff.jp/news/subscription

コミュニティFM ラジオモンスター 76.2MHz 『モンブラン』内

